

市川宏雄先生によるPIM特別セミナーのご報告

2015年11月21日(土)、明治大学専門職大学院長・市川宏雄先生による特別セミナーを開催致しました。

会場：東京都千代田区丸の内3丁目5番1号 東京国際フォーラム Dブロック
主催：株式会社PIM

— 2020年に向けて東京と日本に何が起きるか。 —
日本のみならず、アメリカ、イギリス、フランス等の先進国から、シンガポール、香港、上海、ソウル等のアジア主要都市の都市問題まで精通し、イラク、バグダットの首都圏整備計画にも従事した「都市運用の第一人者」市川宏雄先生に、「2020年のオリンピックまでは・・・？」とされている今後の「東京の不動産」について様々なデータを基にその真実を詳しくお話しいただきました。
お申込・ご来場頂きました皆様、誠にありがとうございました。

 <https://1rnavi.com/>



明治大学専門職大学院長・市川宏雄先生

1947年東京生まれ。
早稲田大学工学部建築学科、同大学院博士課程（都市計画）を経て、カナダ政府留学生として、ウォータールー大学大学院博士課程（都市地域計画）修了（Ph.D.）。議員、自治体職員、会社員など社会人の政策立案能力の向上を目指すポリースクールの教授として都市政策を教えるとともに、明治大学危機管理研究センター所長としてBCPはじめ危機管理政策も実践する。多くの都市政策の立案に携わり、東京都との関わりは20年以上にわたる。森記念財団都市戦略研究所理事として、2008年から都市総合力ランキング（GPCI）を継続的に発表するとともに、世界を回って熾烈な都市間競争を語っている。現在、マスコミ、書籍、講演等で東京五輪にむけた東京と日本のこれからの未来の可能性について語っている。

